

アクションプラン

平成 28 年度

大阪市立大淀中学校

大淀中学校 学校教育改善「アクションプラン」は、「全国学力・学習状況調査」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」等の各種調査及び本校の「学校評価アンケート(保護者)(生徒)」における調査結果の分析を踏まえ、本校が教育活動充実に向け取り組むプランです。

「学び・喜び共育」の推進

学び共育（学びを共に育む）の推進

- ・「わかる」「できる」を大切にした授業に努め、「わからない」「わかりにくい」ことに応える指導に取り組んでいきます。
- ・アクティブ・ラーニングを取り入れた指導方法の工夫、指導内容の改善に取り組むため、授業研究を進めていきます。
- ・生徒たちが集中して学習できる環境の整備に取り組んでいきます。
- ・観点別評価基準の判断基準を示し、信頼ある学習評価活動をとおして、次からの学びにつなげていきます。

喜び共育（喜びを共に育む）の推進

- ・学校行事をはじめとする様々な教育活動をとおして、自らの役割を自覚し、やり遂げたという体験の蓄積を大切にした自主活動を推進していきます。
- ・生徒自らの意見や考えを発表できる機会や場を設定し、認められたと実感できる（自己有用感を高める）教育活動を推進していきます。
- ・生徒それぞれが目標を設定し、漢字検定等のライセンス取得に取り組んでいきます。

「響育（生徒の心に響く教育）」の推進

家庭・地域と連携した響育

- ・元気アップ地域コーディネーターと連携し、地域ボランティアの協力のもと、教科の枠にとらわれない多様な学びの機会「学びTAI」をとおしてキャリア教育を推進し、生きる力の学びにつなげます。
- ・図書館活動支援、読み聞かせボランティアの協力により、図書館活動を活性化させるとともに、言語活動の向上を図ります。

安心・安全・信頼の響育

- ・自分のことを大切にし、他の人の大きさを認めることができる心を養う教育に努めます。そのために、道徳教育、人権教育、防災教育を関連づけ、3年間を見通した計画を推進していきます。
- ・地域、区役所、消防署と連携した防災教育に取り組み、災害時における中学生が地域で果たす役割について考える機会を設定します。
- ・教育相談活動を充実させ、いじめ・不登校・問題行動等への対応を図るとともに、「ケース会議」の機能を活かした教育活動を推進していきます。
- ・「学校ホームページ」や「学校だより」等をとおして、教育内容の情報発信に努めています。